



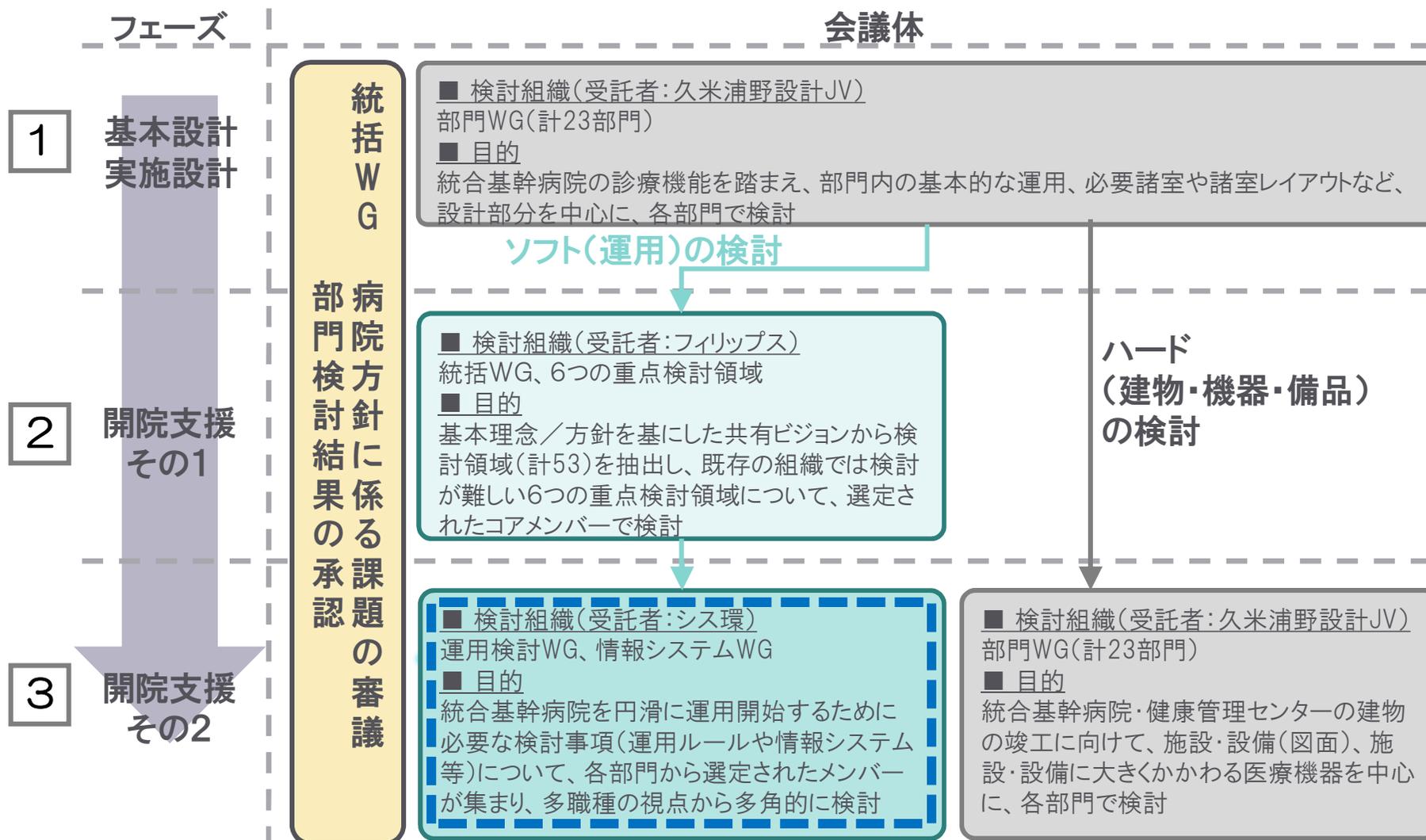
令和5年11月29日
市立伊丹病院・近畿中央病院
統合委員会【資料②】

運用検討WG・情報システムWGの 検討状況について

< 議題2 >

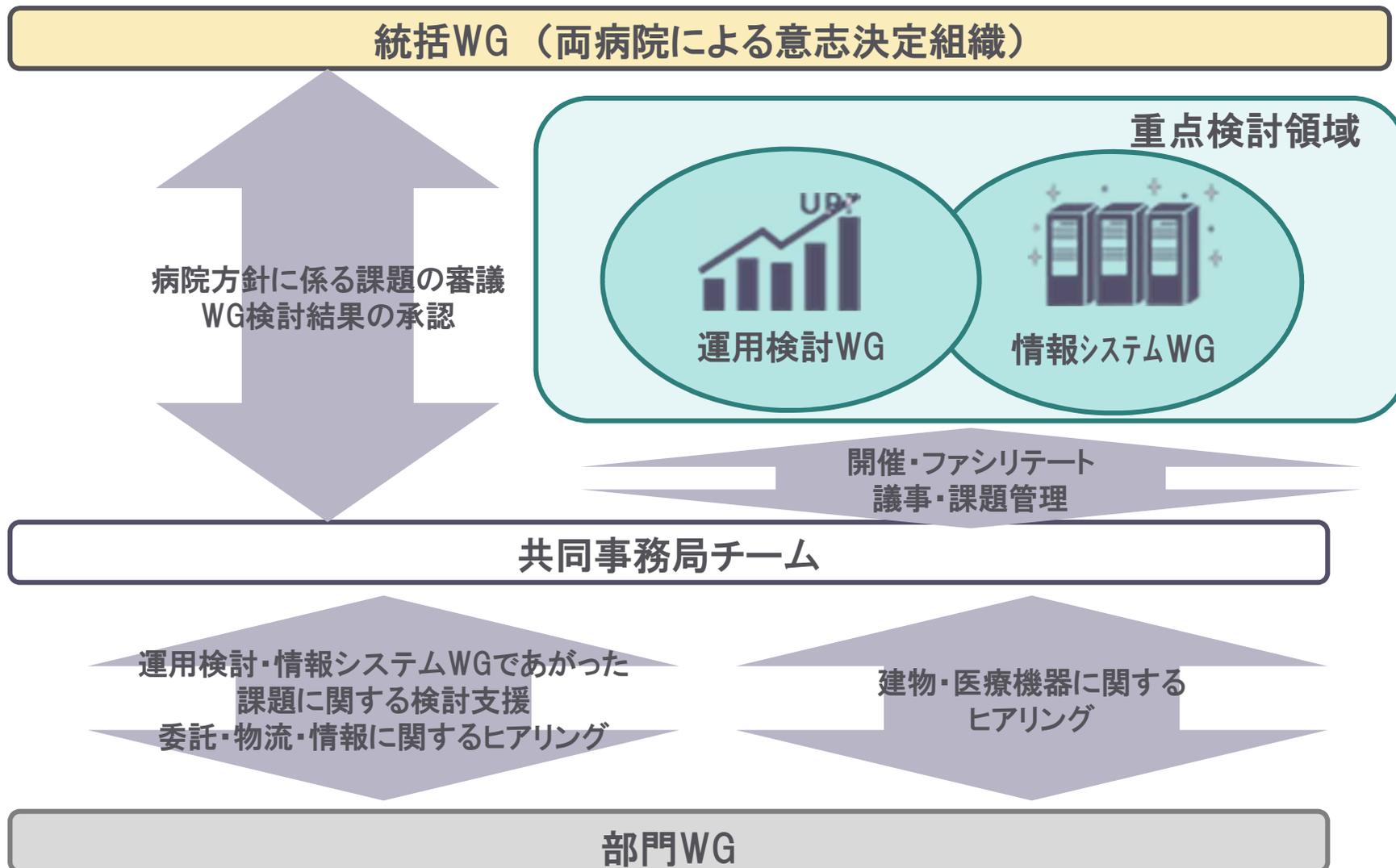
1) フェーズごとの検討内容

- 第1フェーズでは、統合新病院の診療機能を踏まえ、設計部分を中心にレイアウト等を検討
- 第2フェーズでは、基本理念／方針を基にした共有ビジョンから、既存組織では検討が難しい6つの重点領域を抽出し、選定されたメンバーによる検討を開始
- 現在、第3フェーズとして、「運用検討WG」と「情報システムWG」を設置し、統合新病院における円滑な運用開始に向けて、運用ルールや情報システム等に関する課題を多角的に検討



2) 第3フェーズにおける運用・情報WGと部門WG、統括WG等の関係性

- 「共同事務局チーム」が、「運用検討WG・情報システムWG」・「部門WG」・「統括WG」との橋渡し役となり、開催・ファシリテート・議事・課題管理・検討支援・ヒアリング等を適宜実施
- 「運用・情報WG」の検討内容は、必要に応じ「部門WG」において部門間レベルでの個別検討を実施
- 各計画の最終承認については、必要に応じて意志決定組織である「統括WG」において審議を実施



3) 運用検討WG・情報システムWGにおける主な検討事項

- 運用検討WGでは、「外来」、「救急」、「病棟」、「手術」の4部門をメインテーマとして、患者動線を中心に、統合新病院の運用に関わる課題及び業務フロー、運用基本計画書の策定等を検討
- 情報システムWGでは、情報システム整備計画の策定や仕様書の検討等を進め、統合新病院におけるシステム構築に関する全体的な課題の検討や各部門とのヒアリング等を実施

運用検討WG

外来部門

- (基本事項) 基本方針 対応時間 開院時の外来機能の整理
(業務内容)
- ・ 来院経路別患者フロー整理(初診、再診、紹介、予約の有無)
 - ・ 処置行為別の対応場所の検討
 - ・ 検体採取、投薬・処方・説明・同意対応者、説明場所
 - ・ 次回予約方法、予約変更方法(患者支援・スキャン・予約C)

救急部門

- (基本事項) 基本方針 対応時間 開院時の救急機能の整理
(業務内容)
- ・ 来院経路別患者フロー整理(2次、3次、ワークイン、感染症等)
 - ・ 緊急入院運用、緊急手術運用
 - ・ 各種検査運用、時間外処方運用等

病棟部門

- (基本事項) 基本方針 対応時間 開院時の病棟機能の整理
(業務内容)
- ・ 入院経路別患者フロー整理・搬送手順整理
 - ・ 各種病棟業務の運用整理(入退院支援、ベッドコントロール、給食、外泊時対応、退院時手続、会計等)

手術部門

- (基本事項) 基本方針 対応時間 開院時の手術機能の整理
(業務内容)
- ・ 手術前後の運用フロー整理(予定、緊急手術)
 - ・ 各種業務の運用整理(術前準備、術前外来・術前診察、退室基準、患者説明、中央材料室業務、清潔管理等)

情報システムWG

情報システム整備計画の策定

- ・ 情報システム整備の基本方針(患者サービス向上、全体最適、データ利活用、DX、AI、安全性、将来拡張性)
- ・ 診療データの統合、診療記録の保管方法
- ・ 構築方針(ネットワーク、サーバ、端末、UPS等)
- ・ システム化範囲・システム構成検討
- ・ 運用検討WGとの連携(タスクシフト、働き方改革)
- ・ 部門横断的なシステムの機能概要(ミドルウェア、データ利活用プラットフォーム、患者案内等)
- ・ 部門システムに求める要件の定義
- ・ 保守体制
- ・ システム運用体制
- ・ 調達方法検討

仕様書の検討

- ・ 非機能要件
(ベンダーに求める役務要件、研修、リハーサル要件等)
- ・ 診療データ統合に関する要件
- ・ データ移行に関する要件
- ・ 部門横断的なシステムの仕様
- ・ 仕様書検討における全体的な課題

システム構築

- ・ 進捗状況の確認
- ・ 全体的な課題
- ・ システム研修計画
- ・ リハーサル計画
- ・ システム稼働計画

4) 開院に向けた検討工程表

建築段階(実施設計書より)	2023年度(R5年度)			2024年度(R6年度)			2025年度(R7年度)			2026年度(R8年度)										
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	東棟建設						準備	西棟建設						準備						
①開院支援委託業務(その1)「価値観の共有」を踏まえVSM手法による運用計画・運用フローの策定支援	現状調査、開院支援業務その1の引き継ぎ、検討組織(WG)立ち上げ準備	運用フローの策定	東棟仮運用の運用課題・患者動線の整理 統合新病院運用フローの検討						以降、各種計画検討に合わせた調整						確定					
運用計画の策定		イメージ(将来像)実現に向けた数値的目標の整理						運用計画の検討						確定						
戦略的ビジョンの設定		高度急性期病院の事例をもとに運用WGにて必要人員数の算定						数値的目標について以降、各種計画検討に合わせた調整						確定						
②運用フローに基づく、タスクシフトを踏まえた人員配置計画策定支援		算定された必要人員をもとに、以降各種計画検討に合わせた調整												確定						
職種別必要人員数の整理		完了																		
人員配置計画の策定		現在の委託の状況及び課題の確認 事業者選定時期の整理						統合新病院の委託範囲の整理・検討												
③統合新病院における各種委託業務の事業者選定支援		東棟仮運用に向けた仕様書調整支援						事業者選定資料作成 ⇒ 事業者選定支援						確定						
現状調査		現在の搬送物量の確認 機械搬送のスペック確認						統合新病院物品管理計画の策定						確定						
委託範囲・委託内容の詳細検討 事業者参加意欲の確認		東棟仮運用に向けた調整(運用検討に合わせた調整)						管理計画に基づき、以降各種計画検討に合わせた調整						確定						
委託事業者選定支援		完了																		
④統合新病院における物流管理計画の策定支援	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
搬送者別搬送対象物品の整理	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
物品管理計画の策定	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
⑤医療情報システム整備(医療情報システム整備計画)策定支援	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
現状調査(市立伊丹、近畿中央) 課題整理、工事区分、予算区分の確認	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
医療情報システム整備の基本方針検討 (ミドルウェア整備範囲の明確化含む)	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
各システムの仕様概要書の作成 課題解決のためのキーンリユーションの整理	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
概算費用算出	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
医療情報システム整備計画の策定	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
⑥医療情報システム整備(医療情報システムの事業者)選定支援	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
調達区分(範囲)・調達方法の検討 要求仕様書の作成	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
事業者募集、選定基準等の作成 事業者選定支援(質疑回答、評価支援等)	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
選定事業者との契約調整支援	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
⑦開院リハーサル計画策定・実施支援	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
開院リハーサル計画の概要提案・検討	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
開院リハーサル計画の詳細検討支援	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
各種研修の実施支援(実施確認、課題管理)	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			
開院リハーサル実施支援(実施確認、課題管理)	東棟仮運用時に必要となる改修・移設費用等の算出																			

患者リハーサル支援、リハーサルを踏まえた各種計画の調整

統合新病院開院

開院後の稼働状況の確認、開院後の状況を踏まえた計画調整等